

～人とまちがふれあう映画祭～

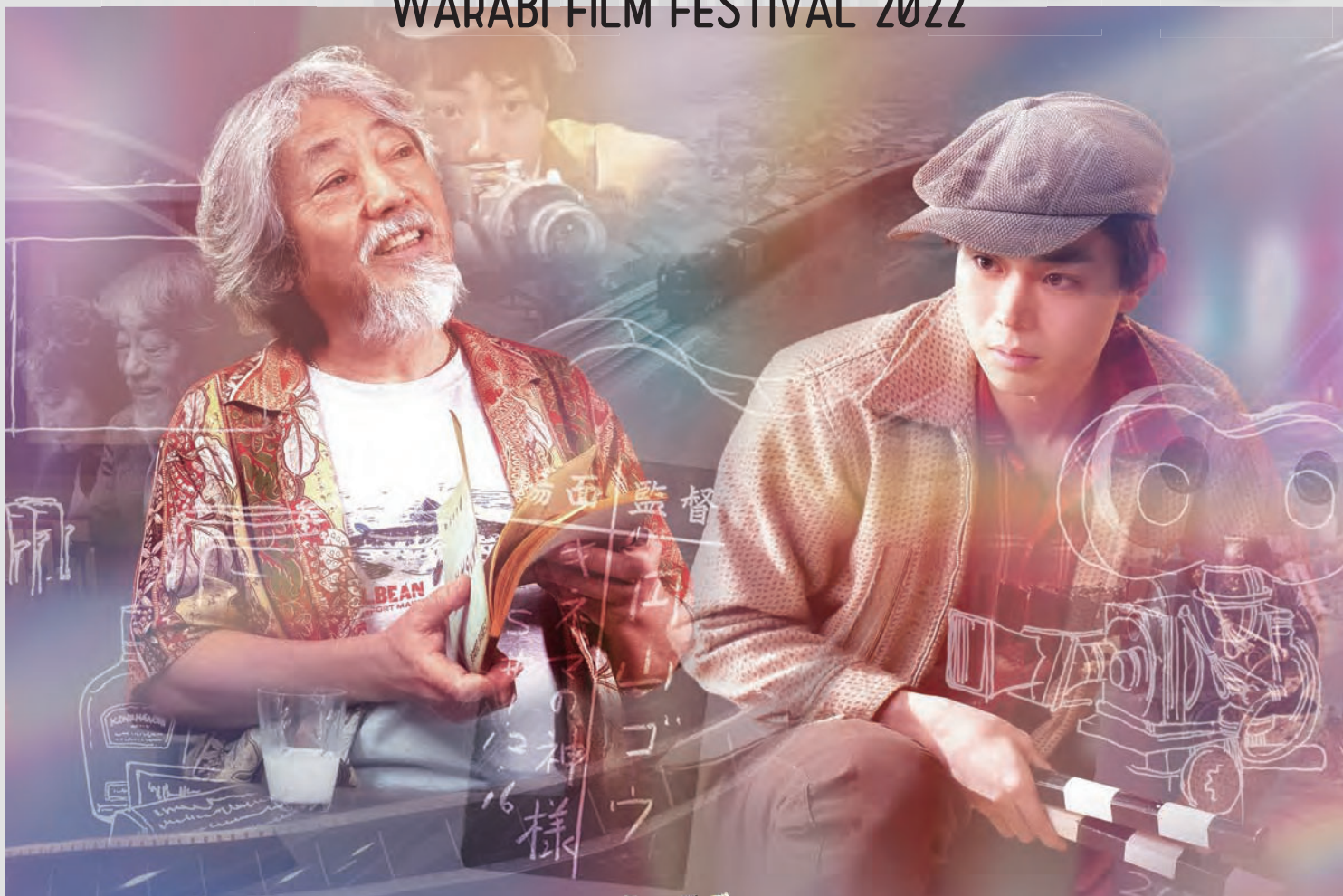
第

9

回

蕨市民会館 映画祭

WARABI FILM FESTIVAL 2022



松竹映画100周年記念作品

©2021「キネマの神様」製作委員会

キネマの神様

全席自由 チケット発売4月15日(金)10時から

沢田研二 菅田将暉

宮本信子 永野芽郁 野田洋次郎

山田洋次監督

日時 2022年 7月2日(土)

開場 12:00

開演 13:00

上映 13:05~15:10 (125分)

山田監督コメント披露&ゲストトーク 15:30~

場所

蕨市民会館コンクレレホール

チケット

前売券 一般1,000円 高校生以下800円

当日券 一般1,200円 高校生以下800円

※前売りで完売の場合当日券はございません

チケット取扱い

蕨市民会館 048-445-7660

蕨市立文化ホールくるる 048-446-8311

戸田市文化会館 048-445-1311

お問合せ

蕨市民会館

埼玉県蕨市中央4-21-29 048-445-7660

山田洋次監督 動画メッセージ決定!

ゲスト 製作関係者 ゲストは決まり次第発表します

映画『キネマの神様』製作関係者のトークを開催(予定)

*山田洋次監督からのコメントも披露いたします

(内容は変更になる場合もございます)

新型コロナウイルスの感染状況により、チケットの販売枚数を制限する場合があります

主催 蕨市民会館映画祭実行委員会 共催 蕨市 主管 蕨市民会館

協力 カルチャーショックわらび
生活協同組合バルシステム埼玉
NPO法人埼玉映画ネットワーク

協賛 蕨市にぎわいまちづくり連合会
蕨市田喫茶飲食組合・武蔵野銀行
埼玉りそな銀行・蕨商工会議所
川口信用金庫・城北信用金庫 順不同

これは、“映画の神様”を信じ続けた男の人生とともに紡がれる
愛と友情、そして家族の物語。



無類のギャンブル好きなゴウ(沢田研二)は妻の淑子よしこ(宮本信子)と娘の歩(寺島しのぶ)にも見放されたダメ親父。
そんな彼にも、たった一つだけ愛してやまないものがあった。
それは「映画」――。
行きつけの名画座の館主・テラシン(小林稔侍)とゴウは、かつて映画の撮影所で働く仲間だった。

若き日のゴウ(菅田将暉)は助監督として、映写技師のテラシン(野田洋次郎)をはじめ、
時代を代表する名監督やスター女優の園子(北川景子)、
また撮影所近くの食堂の看板娘・淑子(永野芽郁)に囲まれながら夢を追い求め、青春を駆け抜けていた。
そして、ゴウとテラシンは淑子にそれぞれ想いを寄せていた。
しかしゴウは初監督作品の撮影初日に転落事故で大怪我をし、その作品は幻になってしまう。
ゴウは撮影所を辞めて田舎に帰り、淑子は周囲の反対を押し切ってゴウを追いかけて行った……。



しかしゴウは初監督作品の撮影初日に転落事故で大怪我をし、その作品は幻になってしまう。



あれから約50年。歩の息子の勇太(前田旺志郎)が、古びた映画の脚本を手にする。
その作品のタイトルは、『キネマの神様』。それはゴウが初監督の時、撮影を放棄した作品だった。
勇太はその脚本の面白さに感動し、現代版に書き直して脚本賞に応募しようとゴウに提案する。
最初は半信半疑で始めたゴウであったが、再び自身の作品に向き合う中で、
忘れかけていた夢や青春を取り戻してゆく――。

感染予防対策へのご協力のお願い

- ・チケット購入の際に、氏名・緊急連絡先のご提供をお願いします。
- ・館内ではマスクの着用、咳エチケットの実施をお願いします。マスク着用のない方は入場できません。
- ・入場口にて検温、手指の消毒をお願いします。37.5度以上の方は入場をお断りいたします。
- ・入場前の混雑を避けるため、開場時刻以降のご来館にご協力ください。
- ・列にお並びの際は社会的距離を守るようお願いいたします。
- ・チケットの表面にお名前・連絡先をご記入ください。連絡先のご記入が無い場合は入場できません。
- ・必要に応じて保健所等の公的な機関に提出させていただく場合がございます。
- ・ロビーやホワイエでのお待ち合わせやご歓談はお控え下さい。
- ・場内における会話はお控えいただくようお願いいたします。
- ・場内は換気システムにより常時換気を行っています。また、休憩中には扉を開けて空気の入換え作業を行います。
- ・混雑状況により規制退場をお願いする場合がございます。